

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	日々の接遇について目標をあげてよくはなっているができていない時とできていない時がある。	誰が聞いても不快にならない接遇ができるようになる。	フロアで決めた接遇目標を毎日1つ決めて実践する。出勤者全員で目標の唱和を行い意識を高め得点化していき改善できる所はミーティングで随時話し合う。	12ヶ月
2	47	服薬マニュアルに沿って服薬しているがきちりできていない事もあり。薬の副作用や効能も全職員周知できていない。	薬の知識を深め服薬ミス無くすようにする。	1・定期的にスタッフ同士で服薬マニュアルのロールプレイングを行い流れ作業の習慣にならないようにする。 2・薬の変更時には与薬管理表を更新し誰が何を飲んでいてどのような効能があるか確認できるようにする。	12ヶ月
3	37	入居者の意見や思いを普段の関りから聞くように努めているが口頭での情報共有はしているも記録に残す事が少なくコミュニケーションが困難な入居者とはあまりできていない。	入居者の意見や思いを知る事ができる。	1・普段の関わりから本人の興味・関心についての話を聞ければ記録に残しミーティングで情報共有し実現性の高い事は実施できるように工夫していく。 2・コミュニケーションの困難な入居者はご家族から情報収集し記録に残し少しでも日々の生活の中で情報を活用し反応が出るようにする。	12ヶ月
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。